



## センターニュースをお読みの皆様へ

島田療育センターでは、様々な桜が順番に長く咲いてくれます。毎年3月のデイケアセンター卒園式の時期から咲き始め、父母総会を行う5月には八重桜と、色々な行事の中で利用者様、ご家族、職員を楽しませてくれています。今年は、3月から4月にかけて一斉に咲きだしました。例年ですとご家族にも利用者様と一緒に散歩で桜を楽しんでいただくのですが、今年は残念ながら新型コロナウイルス感染症の影響でご面会もリモートのため、ご家族の皆様には桜を見ていただくことは叶いませんでした。感染者数が減少し、ワクチン接種が進み、早く対面でのご面

会ができるようになることを願っています。それまでの間、利用者様には無観客ライブやバスドライブ、病棟内での活動等工夫を行いつつ楽しんでいただけるよう、更に考えていきたいと思っております。利用者の方々にとって「より豊かな生活」を大切に、ご家族の皆様に安心していただけるよう取り組んで参ります。今年度もどうぞよろしくお願いたします。

療育部部长  
落合 三枝子

2021年度

## 新職員オリエンテーションを実施しました

入職にあわせるように桜が満開であった4月1日の朝、ひとりも欠けることなく新入職員をお迎えする事ができました。多摩11名はちおうじ2名計13名が新たに入職され、理事長より一人ひとり緊張された様子で辞令の交付を受けていました。

辞令交付のあとは、4月1日(木)～4月9日(金)まで7日間にわたりオリエンテーションを受講しました。コロナウイルス感染拡大前は実技型、体験型の研修も多有りましたが、昨年より座学を中心に受講しています。パワーポイントと資料での研修は難しく感じますが、講師の方に伝え方の工夫をしてもらい、すべての研修を無事に終える事ができました。

今後は職種の異なる同期で集まり、顔を合わせて研修に参加する機会は多くありません。この機会にソーシャルディスタンスを保ちつつ、一緒に過ごした時間で同期の輪ができたのであれば幸いです。

配属先では日々の業務を通して、利用者様のためにレベルアップできるよう、職場全体でサポートしています。  
(庶務科科长 駒場 直子)



## 講義は収録して活用しています



各講義は動画として収録し、センター内で何度でも閲覧できるようにしています。

多摩桜の丘学園

分教室 卒業式 を実施しました

グラウンドの桜が美しく咲いていた3月23日(水)、午前は本校体育館にて高等部の卒業式が行われ、第1病棟より1名の卒業生が卒業証書を授与されました。

午後は厚生棟にて島田分教室高等部・中学部の卒業式が行われ、第3病棟より高等部1名・中学部2名がご卒業されました。校長先生からおひとりおひとりに卒業証書が授与されると、会場の中はたくさんの拍手で包まれました。皆様の門出を心よりお祝いたします。

(島田分教室教員一同)



デイケアセンター

幼児部 卒園式 を実施しました

3月26日(金)に幼児部卒園式が厚生棟にて行われました。3名の卒園生の方が、ご家族と一緒に参加されました。緊張していた様子でしたが笑顔も見られるなど落ち着いて参加されており、それぞれに入所式とは違う成長した姿がみられました。

今回参加できなかった他部署からの応援メッセージや在園生からのあたたかい拍手に見送られ、笑顔いっぱい元気に卒園されました。

(デイケアセンター 赤松 明美)



職員向け

ワクチン接種・PCR検査 を実施しています

職員への新型コロナワクチンの予防接種は当センターでも4月19日(月)から1回目、5月10日(月)から2回目が始まっており、6月中旬には希望者全員の接種が終わる予定です。

また東京都のクラスター対策『まん延防止等重点措置区域の指定に伴う障害者支援施設等における重点的PCR検査の実施』という事で5月6日に計10回全職員を対象にPCR検査を行っています。4回目までは全員陰性でした。ワクチン接種が終わったからと気を抜かず『マスク・手洗い・三密を避ける』という基本をしっかりとして今後も感染対策を行っていきます。

(院内感染対策委員 中野 智子)



職員のワクチン接種会場の様子



接種後15分の待機



ワクチン接種の様子



全職員を対象に定期的なPCR検査も行っています。

## 2020年度 地域療育等支援事業 実施報告

本事業は、ご自宅等で暮らす障害をお持ちの方やそのご家族が“地域で療育的な指導や相談を受けられるよう”東京都からの委託により実施しています。

2020年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言や感染対策の影響から、利用希望が大幅に減少（前年度比6-7割減）しましたが、その中でも相談依頼は一定程度あったため、センターとしての感染対策を徹底し、訪問先にも感染対策を講じていただきながら事業の継続に尽力しました。また2度目の緊急事態宣言期間中（2021年1月20日～3月21日）にはオンラインでの対応が認められたため、施設支援を3件、訪問療育等指導事業の集団指導としての保護者向け講習会3件をオンラインで実施しました。

### 【外来療育等指導事業・訪問療育等指導事業】

障害のある方や発達上のご心配があるご本人、ご家族に対し、専門職が当センター内外でご相談に応じています。“外来療育等指導事業”では、グループ指導の体験会での活用を予定しておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響によるグループ指導の休止に伴い体験会も中止となりました。2021年度は既に1回の体験会を実施し、後期も1回を予定しています。体験会は、初めて療育に触れる児童やご家族に療育の内容を知っていただくことでその後のグループ指導に繋がりをやすくなれば、と企画しています。

“訪問療育等指導事業”は、外出が困難な方や自宅での指導が必要な方に対し、専門職がご自宅等を訪問し各種ご相談に応じています。その他、外部公共機関での講習会としてOT、ST、心理による「家族向け発達支援講座」を実施しています。2020年度は2回を対面で、3回をオンライン形式で実施しました。（内容：OTによる“姿勢や体幹の育ち”や“お箸（手先）の使い方”、STによる“ことばの育ち”や“食べること（摂食）”、心理による“ミニペアレントトレーニング”）オンラインの講習会は、対面の予定を急遽変更したため受講人数は減少しましたが、低年齢のお子さんがいる保護者の方には参加しやすかったようです。今年度も同様の内容を企画していますが、直近の感染症拡大状況により変更が生じる可能性がありますので、詳しくはホームページ等をご確認ください。

訪問による家庭での個別相談は年間18件あり、定期的な訪問サービスに繋がる前の方や特別な事情で専門職の介入や相談が必要な方々に対応しました。外出が困難であっても直接専門職の相談を受けられる機会があることで、少しでもご家庭の安心に繋がればと思います（表①）。

### 【施設支援一般指導事業（施設支援）】

障害のある方や発達上のご心配がある方に対応されている地域の通所施設の職員様のご相談に応じています。スタッフが施設へ出向く訪問相談と、施設の方に当センターへお越しいただく来所相談の方法があります。昨年度は59か所の施設に対し、延べ75件のご相談に応じました。昨年度は緊急事態宣言に伴う臨時休校や各施設での感染対策等の事情からか、施設支援の申込み自体が減少し、7月以降に徐々に再開の運びとなりました（図①）。施設種別の割合は例年とほぼ同様で、5割以上が保育園・幼稚園から、3割強が小学校等のご相談でした（表④）。職種別ではST、心理職に次いでOTの対応が多く（表⑤）、ご相談内容もことばや口腔機能の発達、発達全般やコミュニケーション、集団生活での対応、運動機能や姿勢・体幹等、多岐に渡りました。現場を拝見し、職員の方々からも普段の様子をお聞きすることで、其々の対象児（者）や環境に合わせた工夫や支援方法を職員の方々と共に検討することができます。オンライン対応では、極力状況がわかるように各施設が工夫を凝らしてくださり感謝しております。お伝えした内容を職員の方々やご本人、保護者の方々と共有いただき、更には他のご利用者やクラス運営にご活用くださることで、職員のスキルアップ等、“その後につながる支援”となればと願っております。

（支援部 市川 香織）

表1 療育相談・訪問相談の対応職種延べ数（人）

医師	Ns	PT	OT	ST	心理	SW	その他
0	1	8	2	4	2	15	0

表3 療育相談・訪問相談の相談者居住地域（件）

多摩	八王子	町田	稲城	日野	その他	合計
30	20	2	2	3	2	59

表5 施設支援一般指導事業の派遣職種延べ数（人）

医師	Ns	PT	OT	ST	心理	SW	その他
2	1	6	12	30	26	77	1

表2 療育相談・訪問の対象児（者）年齢（件）

0-2歳		7
3歳	年少児	3
4歳	年中児	10
5歳	年長児	13
6-8歳	小学校低学年	9
9-11歳	小学校高学年	5
12-14歳	中学生	9
15-17歳	高校生	0
18歳以上		3
合計		59

表4 施設支援一般指導事業の実施数（施設種別・市別毎）

	多摩市		八王子市		町田市		稲城市		日野市		その他		合計	
	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
特別支援学校	0	0	0	0	2	3	0	0	0	0	1	1	3	4
保育園	12	17	2	2	3	3	2	2	4	5	0	0	23	29
幼稚園	5	7	4	4	1	1	0	0	0	0	0	0	10	12
小学校	8	11	5	9	2	2	1	1	3	3	1	1	20	27
中学校	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
障害児（者）機関	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	2	2
その他（学童舎）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	25	35	13	17	9	10	3	3	7	8	2	2	59	75

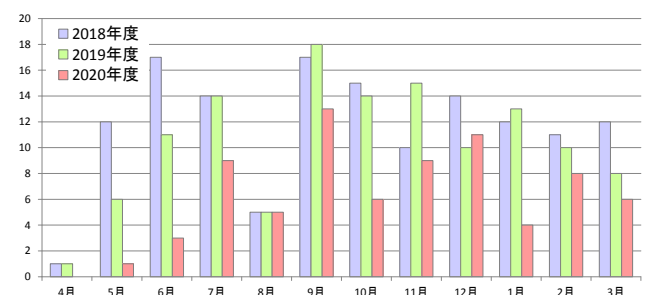


図1 施設支援一般指導事業の月毎の実施数の分布（施設）

第60回

## 創立記念式典を実施しました

すっきりと晴れ渡った4月30日(金)、創立60周年を迎えた当法人の創立記念式典が厚生棟研修室において行われました。開会に先立ち、去る3月30日にご逝去されました理事であり島田療育センター父母会会長であった河島洋征様へ向けて黙禱を行いました。

今回の式典は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、利用者様はライブ配信での参加となりました。また、来賓として島田療育センター父母会副会長の佐渡様、宮島様がお越しくださいました。

昨年度は入所利用者様全員が元気に一年を過ごすことができ、過去帳は読み上げられることなく納められ、

その後、利用者様に代わって会場の参加者により献花が行われました。

最後に永年勤続表彰が行われ、表彰者の呼名と代表者による表彰状・記念品の贈呈が行われました。理事長、名誉院長のご挨拶でも河島様を偲び、しめやかに行われた創立記念式典でした。

(編集委員 岸水 美知恵)



## ネットランチャー訓練を実施しました

防犯のために購入していたネットランチャーの使用期限が過ぎたので新しい物を購入し、期限が過ぎたランチャーを訓練に使用しました。



クラッカーの要領でチェーンを引く事で簡単に拘束する事ができました。

(庶務科 伊藤 陽子)

## おしらせコーナー

### 地域療育等支援事業のご案内

#### ①外来療育等支援事業(療育相談)

当センターにて障害、発達に関するご相談に応じます。

#### ②施設支援一般指導事業

発達のご心配や障害のある方を受け入れている地域施設、機関職員の方を対象にご相談に応じます。

#### ③訪問療育等支援事業(訪問相談)

地域施設や家庭へ赴いて、健康診査や介護指導などを行います。

窓口は支援部 TEL 042-374-2101(直通)

費用は 無料です。

どうぞお気軽にお問い合わせください。

3面にて、当事業の実施報告を掲載しています。

### 2021年度 家族向け発達支援講座



発達が気になるお子さんを理解し、育ちを支えるためのシリーズ講座です。

#### 家族向け発達支援講座2 ことばを育てる関わり

日時 7月13日(火) 10:00~11:30

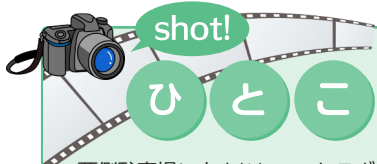
人数 10名

申込み ホームページからお申し込みください



#### 訃報

去る2021年3月30日に、島田療育センター父母会長であり当法人の理事でいらっしやいます河島洋征様にご逝去されました。永く多岐に渡り当法人及び施設運営にご尽力いただきましたこと、深く感謝申し上げます。謹んでご冥福をお祈りいたします。



西側駐車場に大きなヒマラヤスギがありましたが、大型台風等による倒木などの事故を避けるため伐採しました。存在感があったので結構な樹齢なのかと調べてみたら、今年60周年を迎えた当センターの30周年誌の写真ではまだなく、40周年誌には若木で登場していました。写真映える立派な木だったので、なくなってしまうと空が広くって少し寂しいです。



発行者 社会福祉法人 島田療育センター  
日本心身障害児協会 〒206-0036 東京都多摩市中沢1-31-1

TEL 042 (374) 2071 (代表)

URL <https://www.shimada-ryoiku.or.jp/tama/>

スマホの方は  
こちらから

島田療育センター



フォロー



フェイスブック

